

道路交通安全[歩行者・自転車コース]研修の研修員を募集します！【集合研修】

～「自動車と歩行者の混在」を解消し「歩行者と自転車の空間」創出の施策を修得～

歩行者・自転車に配慮した道路空間形成のあり方、自転車活用推進の最新の動向、安全で快適な通行空間の整備に向けた無電柱化やバリアフリーの取組み等、講義や現場見学を通して諸法令や先進事例等を体系的に学べます。また、課題研究では道路管理者、交通管理者の立場から討論を行い、対応策等の立案能力の向上を図ります。

※道路交通安全[事故対策コース]研修（前週 8/28～9/1 実施）と併せて受講すると、より効果的です。

■研修内容

- ① 自転車通行空間整備、バリアフリー、無電柱化に関する専門知識の修得。
- ② 歩行者・自転車に配慮した道路空間の高質化に関する専門知識の修得。

■対象者（定員 40 名）

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県（警察関係を含む）、政令指定都市、特別区、市の職員で、道路における交通安全対策に関する業務（交通規制業務を含む）を担当する方（係長と同等クラス）。

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年9月4日（月）～9月8日（金）5日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町 2-2-1

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日

テキスト代等（予定） 13,000 円（税込）

現場実習（移動交通費）（予定） 1,800 円（税込）

■募集期間

令和5年7月20日（木）まで

自転車通行帯施策の事例



班別討議風景（イメージ）



詳細につきましては、国土交通大学校のホームページ（<http://www.col.mlit.go.jp/>）から【研修紹介】の【令和5年度研修】をご覧ください。

研修参加者の声（概要）

- 自転車やバリアフリー、無電柱化に関する法律や設置基準だけではなく、無電柱化を実施している自治体職員の方の講義は大変参考になりました。（市職員）
- 自転車の通行空間の整備のあり方について更には先を見据えた整備が必要であることを学び、移動ということの考え方等について視野を広げることができました。（警察職員）
- 交通安全や自転車に関する施策立案や研究の第一線で活躍されている方の講義を聴くことができ大変参考になりました。（国職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 建設部

建設技術研修分析官 仲村

直通 042-321-0645

FAX 042-321-8088

Mail col-kensetsu@gxb.mlit.go.jp